

# 令和6年度 当初予算のポイント



いわき市



# I 予算編成の基本的な考え方



## 令和6年度 予算編成に係る 基本的な考え方

- ◎ 令和6年度は、中期的な財政見通しに立ち、人口減少や少子高齢化、頻発・激甚化する自然災害、新たな技術の進展や価値観の多様化など、急速な社会変化に対応しながら、本市をとりまく様々な課題に対し、全ての分野でベースとなる「人づくり」を着実に推進する。
- ◎ 若者から高齢者まであらゆる世代がいわきに魅力を感じ、いわきを誇りに思うまちを「人づくり」で実現するため、次の2点を基本方針として、行政資源を課題の解決と未来への投資に再配分し、予算編成に取り組む。

## 1 「人づくり日本一」の実現を目指した政策の推進

- 「人づくり日本一」の実現に向け、4つの政策の柱に位置付く取組みに、重点的に予算を配分。

「人づくり日本一」の実現を目指す4つの政策の柱

### 01 次世代を育てる

～ひと：地域人財の育成～



- 教育
- 子育て
- 地域づくり

### 02 命・暮らしを守る

～安全安心の充実強化～



- 防災
- 医療
- 福祉/健康/地域共生社会

### 03 まちの魅力を高める

～まち：地域価値の向上～



- まち（市街地/中山間）
- DX/GX
- 地域交通

### 04 豊かさを創る

～しごと：地域産業の振興～



- 産業
- 農林水産
- 観光/文化/スポーツ

## 2 将来にわたり持続可能な行財政運営の確立

- 職員一人ひとりがいわき市改革のエンジンであるという意識をもって、従来の発想にとらわれず、改善や見直しを徹底的に推進。
- 市民利便性の向上や業務効率化に向けた行政DXの推進や、「ちょうどいい水準」に向けた公共施設等の最適化、「職員づくりも日本一」を目指す人材育成など、構造改革の取組みを着実に推進。
- 行政資源を課題の解決と未来への投資に再配分するため、既存の取組みのスクラップを躊躇なく実行。

支える改革 五本の矢





## Ⅱ 令和6年度当初予算の予算規模



### 1 一般会計 1,446億 3,528万 2千円 (対前年度:△21億 3,202万 8千円、△1.5%)

- ◆ 定年延長に伴う退職手当の増や、会計年度任用職員勤勉手当の皆増等により、人件費が増となる一方、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、2類相当から5類に移行したことに伴い、新型コロナウイルス感染症関係経費が大幅に減。
- ◆ 小名浜地区流通加工機能強化施設等の整備に要する水産業共同利用施設復興促進整備事業費補助金の皆減等により、普通建設事業費が減。

### 2 特別会計 1,027億 5,852万 7千円 (対前年度: +64億 4,945万 7千円、+6.7%)

主な予算内容

会計名	予算額	対前年度	増減理由
国民健康保険事業特別会計	286億 5,106万 8千円	△10億 4,300万 1千円・△3.5%	被保険者数の減に伴う保険給付費の減などによるもの
介護保険特別会計	325億 4,959万 9千円	△8億 3,531万 7千円・△2.5%	居宅介護サービス給付費の減等に伴う保険給付費の減などによるもの
競輪事業特別会計	340億 6,454万 2千円	+74億 7,178万 3千円・+28.1%	日本選手権開催経費の皆増などによるもの

### 3 企業会計 664億 8,918万 3千円 (対前年度: +6億 818万 2千円、+0.9%)

主な予算内容

会計名	予算額	対前年度	増減理由
水道事業会計	189億 233万 3千円	+6億 7,272万 9千円・+3.7%	老朽管更新事業の増などによるもの
病院事業会計	287億 6,815万 8千円	+11億 5,911万 3千円・+4.2%	患者数の増等に伴う診療材料費の増などによるもの
下水道事業会計	177億 9,482万 1千円	△12億 8,592万 7千円・△6.7%	処理場建設費(下水汚泥等利活用事業等)の減などによるもの

### 合計 3,138億 8,299万 2千円 (対前年度: +49億 2,561万 1千円、+1.6%)

1 4つの政策の柱関連予算 108億 4,104万 1千円 (対前年度: +8億 1,837万円, +8.2%)

01 次世代を育てる	02 命・暮らしを守る	03 まちの魅力を高める	04 豊かさを創る
 教育 子育て 地域づくり	 防災 医療 福祉/健康 地域共生社会	 まち (市街地/中山間) DX/GX 地域交通	 産業 農林水産 観光/文化 スポーツ
38億 8,495万 8千円 (対前年度: +3億 3,552万 9千円)	22億 7,642万 7千円 (対前年度: +3億 6,057万 4千円)	33億 8,233万 5千円 (対前年度: +1億 9,616万 3千円)	12億 9,732万 1千円 (対前年度: △7,389万 6千円)

2 公共施設等の老朽化等対策予算 68億 9,650万 7千円 (対前年度: △6億 8,318万 9千円, △9.0%)

3 構造改革推進関連予算 ※ ①と一部重複。 13億 3,541万 4千円 (対前年度: +6億 1,475万円, +85.3%)

特徴	1 人づくり投資予算2024	17億 336万 5千円
	2 雨水対策・防災パッケージ予算	63億 5,006万 4千円 ※ 繰越予算含む。
	3 いわき公共交通緊急プラン！パッケージ予算	4億 856万 5千円
	4 医師確保強化パッケージ予算	4億 57万 2千円





# 人づくり投資予算2024

## 17億 336万 5千円

(対前年度: +1億 5,415万 8千円)

※ 2022年度 12億 2,747万 5千円・2023年度 15億 4,920万 7千円



### ① 次世代を育てる人づくり

- ◆ 学力を高める人づくり
- ◆ 子育て・家庭を支える人づくり
- ◆ 地域づくりを支える人づくり

11億 2,671万 5千円

### ② 命・暮らしを守る人づくり

- ◆ 防災力を高める人づくり
- ◆ 医療人財を育てる人づくり
- ◆ 地域共生社会・健康長寿の実現に向けた人づくり

2億 1,041万 5千円

### ③ まちの魅力を高める人づくり

- ◆ まちの魅力を高める人づくり
- ◆ DX・GX人財を育てる人づくり

5,800万 2千円

### ④ 豊かさを創る人づくり

- ◆ 産業人財を育てる人づくり
- ◆ 稼げる一次産業の実現に向けた人づくり
- ◆ 観光・文化・スポーツの魅力を活かした人づくり

2億 6,776万 9千円

### ⑤ 市役所人財を育てる人づくり

- ◆ 市役所人財を育てる人づくり

4,970万 1千円

# 1 次世代を育てる人づくり ～ 教育・子育て・地域づくり ～

新 : 新規

拡 : 拡充

分野	事業名	予算額
教育	<b>新</b> 多様な学びの場整備事業 《チャレンジホーム設置箇所数を拡充：4→5か所》※ 3年間で8か所整備予定。	1,371万 2千円
	<b>新</b> 部活動地域移行推進事業 《部活動の地域移行に向けた実証事業を実施：運動部・文化部 計12種目》	183万 9千円
	<b>拡</b> 「多様な学び」を支える支援員事業 《支援員を増員：140→150人》	2億 8,560万 1千円
	<b>拡</b> 未来を拓く「いわきの学び」推進事業 《学校カルテの作成対象を拡充(小6・中3→小学4年～中学3年)》	4,011万 3千円
	学校給食費第3子以降支援事業 《第3子以降の学校給食費を無償化》	8,727万 7千円
子育て	<b>新</b> こども家庭センター運営事業 ※ 改正児童福祉法により令和6年4月以降の設置が市町村努力義務。 《児童福祉と母子保健の相談支援を一体的に行う「こども家庭センター」を地区保健福祉センターに設置》	1,656万 7千円
	<b>拡</b> 障害児保育事業費補助金 《民間保育所等における障害児保育の補助単価を増額》	8,570万 8千円
	ヤングケアラー支援体制強化事業 《ヤングケアラーコーディネーターを配置、ヘルパーによる家事・育児支援を実施》	931万 5千円
地域づくり	<b>拡</b> UIターン支援事業 《移住見込件数の増：26 → 30件》	4,434万 4千円
	<b>拡</b> 「いわきで就職」産業人財確保支援事業 《就職応援サイトをリニューアル》	2,245万円
	<b>拡</b> 市民活動サポート推進事業 《「市民公益活動団体×企業等」の交流会を実施》	301万 8千円





## 2 命・暮らしを守る人づくり ～ 防災・医療・福祉/健康/地域共生社会 ～

分野	事業名	予算額
防 災	<b>新</b> 消防団DX推進事業 《迅速・的確な消防活動の実施や利便性向上に向けた消防団専用アプリを導入》	396万円
	<b>拡</b> 自主防災組織強化支援事業 《防災士養成講座の受講対象者を拡充》	1,027万 8千円
医 療	<b>拡</b> 地域医療確保推進事業 《研修病院合同説明会への出展等により医師招聘を強化》	1,666万 7千円
	<b>拡</b> いわき地域医療学校事業 《医学ゼミの対象学年を拡大(高1・2→高1～3)》	1,133万 2千円
福祉/健康 /地域共生 社会	<b>拡</b> 「スポーツの力」健康的な人・まちづくり推進事業 《新たに保健指導サポートプログラムを実施》	2,089万 7千円
	<b>拡</b> いわきっ子生活習慣病予防健診事業 《市内全公立・私立中学校に拡大》	632万 3千円



## 3 まちの魅力を高める人づくり ～ まち・DX/GX～

分野	事業名	予算額
ま ち	<b>拡</b> 地域おこし協力隊活動事業 《隊員の募集・受入体制を強化》	4,529万 1千円
	小さな拠点形成支援事業 《生活サービス機能や活動拠点を一定程度集積した小さな拠点づくりに対し、必要な経費の一部を助成》	124万 7千円
D X G X	<b>新</b> DX人材育成事業 《市役所のDX推進の中核を担うデジタル人材を育成》	623万 7千円
	ゼロカーボン・人づくり推進事業 《ゼロカーボンの理解促進や公民連携によるゼロカーボン教育を推進》	222万 7千円



#### 4 豊かさを創る人づくり ～ 産業・農林水産・観光/文化/スポーツ ～

分野	事業名	予算額
産業	<b>新</b> F-REIと挑む産業の未来創造事業 《福島国際研究教育機構と地域産業界の連携を強化》※教育プログラムの構築も検討。	852万 5千円
	<b>新</b> カーボンニュートラル人財育成支援事業 《地域の脱炭素化を牽引する人財を育成》	300万円
	<b>新</b> サイエンスジュニアひとづくり事業 《デジタル技術を活用した分野で活躍できる将来人財を育成》	300万円
	<b>新</b> いわき次世代経営者塾開催事業 《スキル向上や意欲喚起などにより円滑な事業承継等を図るため、次世代の経営者を育成》	286万 2千円
農林水産	<b>拡</b> 豊かな森づくり担い手確保育成支援事業 《森林認証取得等支援を補助対象に追加》	1億 625万 9千円
	<b>拡</b> 福島大学食農学類との連携推進事業 《本市農業の課題解決を図るための実証事業を実施》	305万円
	海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業 《漁港・加工場での社会科見学や、魚のさばき方教室を開催》	535万 6千円
観光/文化 /スポーツ	<b>拡</b> いわきが生んだ著名芸術家による人づくり推進事業 《本市出身の芸術家による公演事業回数を拡充(1→2回)》	864万 7千円
	スポーツによる人・まちづくり推進事業 《「スポーツによる人・まちづくり推進協議会」と連携し、人材育成の取組み等を実施》	1,764万 3千円

#### 5 市役所人財を育てる人づくり ～ 行政 ～

分野	事業名	予算額
行政	<b>新</b> DX人材育成事業【再掲】 《市役所のDX推進の中核を担うデジタル人材を育成》	623万 7千円
	人材マネジメントシステム事業 《最適な人事配置等に資する人材マネジメントシステムを運用》	1,112万 4千円







# V 予算の特徴② ～雨水対策・防災パッケージ予算～



事業費総額 63億 5,006万 4千円 (※令和5年度からの繰越予算を含む。)

区分	事業名	予算額	区分	事業名	予算額
防災	<b>拡</b> 防災対策推進費 《東北大学と連携し、市総合防災訓練を強化》	2,354万 5千円	雨水対策	<b>新</b> 雨水貯留施設整備事業(下水道事業会計) 《内郷地区の雨水貯留施設整備調査設計を実施》	1億 2,000万円
	<b>拡</b> 防災DX推進事業 《市公式LINEと連携し、情報発信力を強化》	2,266万 9千円		<b>新</b> 都市下水路整備事業 《関田地区の雨水管渠整備実施設計を実施》	2,500万円
	<b>拡</b> 自主防災組織強化支援事業 《防災士養成講座の受講対象者を拡充》	1,027万 8千円		安心みちまち冠水対策事業 《道路側溝改修を実施(30か所)》	1億 5,600万円
	災害時非常用備蓄品整備事業 《応急的な食糧や飲料水等の公的備蓄等を実施》	3,292万 5千円		排水路整備事業 《排水路整備を実施(9か所)》 ※ 金坂第二排水路整備事業 完了時期を前倒し(R9→R6)	1億 1,554万 2千円
	避難行動要支援者避難支援事業 《避難行動要支援者名簿や個別避難計画を作成》	819万円	台風13号関係	公共施設等災害復旧事業 《台風第13号により被災した公共施設等を復旧》	24億 7,630万 7千円 (繰越分あり)
河川	緊急水災害対策・排水施設整備事業 《市管理河川金子沢・渋井川の排水施設を整備》	12億 673万 3千円 (繰越分あり)		災害等廃棄物処理事業 《台風第13号による被災家屋の解体撤去等を実施》	6億 8,433万 1千円 (繰越分)
	流域治水プロジェクト・緊急重点河川改良事業 《準用河川・普通河川の護岸整備を実施(24か所)》 ※ 金坂川河川改良事業(護岸嵩上げ)	8億 5,427万円 (繰越分あり)		住宅応急修理事業 《台風第13号による被災住宅の応急修理を実施》	4億 6,311万 4千円 (繰越分)
	流域治水プロジェクト・緊急重点河川等堆積土砂撤去事業 《準用河川・普通河川の堆積土砂を撤去(19か所)》	8,213万円		<b>新</b> 浄化槽整備事業(台風第13号復旧分) 《台風第13号による被災住宅の浄化槽復旧費用を補助》	2,889万 1千円
	流域治水プロジェクト・河川洪水ハザードマップ整備事業 《河川洪水ハザードマップを作成(6地区)》	1,553万 9千円 (繰越分あり)		被災企業等復旧支援事業費補助金 《台風第13号による被災企業の施設・設備の修繕費用を補助》	2,460万円 (繰越分)



# VI 予算の特徴③ ～いわき公共交通緊急プラン！パッケージ予算～



## 事業費総額 4億 856万 5千円

拡

### 生活交通維持対策補助事業

1億 8,695万 6千円

市民生活に必要な公共交通の維持・確保や、地域の活性化を図るため、生活路線バスを運行する交通事業者に対し、バスの運行に要する経費の一部を補助する。

拡充

新たに5路線を補助対象に追加  
(平～好間 平～江名 泉～江名 湯本市街地、上遠野～山田(菊田小)～植田)

拡

### 公共交通活性化推進事業

2,040万円

日常生活における移動手段として選ばれる公共交通の実現を目指すため、関連施策の取組みを検討・導入し、最適な公共交通ネットワークを構築する。

拡充

- ・産学官民連携による公共交通利便増進策を検討(小名浜、常磐)
- ・路線バス再編に伴う代替交通確保実証事業を実施
- ・磐越東線の活性化に係る各種事業を実施

拡

### みんなで創る中山間等地域交通支援事業

1,030万 9千円

中山間地域を中心とした公共交通不便地域や、公共交通空白地域における交通弱者の移動手段の確保を図るため、地域住民、行政、事業者等の共創により、地域のニーズに即した地域公共交通の導入・運営等を支援する。

拡充

- ・既存タクシーを活用した域内交通確保事業を実装(四倉・久之浜・大久)
- ・事業者と連携した域内交通確保事業を実証(遠野)
- ・産学官民連携による実態調査を実施(小川)

継続

- ・ボランティア輸送の継続・改善(三和、田人)
- ・自家用有償旅客運送事業への支援(川前)

拡

### スクールバス通学支援事業

1億 9,090万円

学校再編に伴い、遠距離通学となった児童生徒への通学支援として、スクールバスを運行する。

拡充

新たに2地区での運行を開始(遠野、絹谷)







## VII 予算の特徴④ ～医師確保強化パッケージ予算～



### 事業費総額 4億 57万 2千円

拡

#### 大学医学部連携事業

2億 9,636万 3千円

本市の医療提供体制を確保するため、大学医学部等に寄附講座を開設し、不足している診療科の医師を招聘する。

拡充

腎臓・高血圧内科学講座を新たに開設

拡

#### 地域医療確保推進事業

1,666万 7千円

市民が安心して暮らせる医療提供体制の確保・充実を図るため、市内病院に勤務する医師の招聘に取り組む。

拡充

研修病院合同説明会へ出展

拡

#### いわき地域医療学校事業

1,133万 2千円

将来的に本市の地域医療を担う医療人材の確保を図るため、小学生から研修医までの各ステージに応じた医療や介護に関する教育プログラムを展開する。

拡充

医学ゼミ対象学年を拡大(高1・2→高1～3)

#### 病院医師修学資金貸与事業費補助金

4,371万円

本市の病院勤務医の確保及び病院の負担軽減を図るため、市内病院が医学生に対し貸与する修学資金の費用の一部を補助する。

#### 医療提供体制支援事業

3,250万円

本市における医療提供体制を確保するため、市内で診療所を新規開設する医師や、小児科などの不足している特定診療科を開業する医療機関に対し、開設等に要する経費の一部を補助する。

